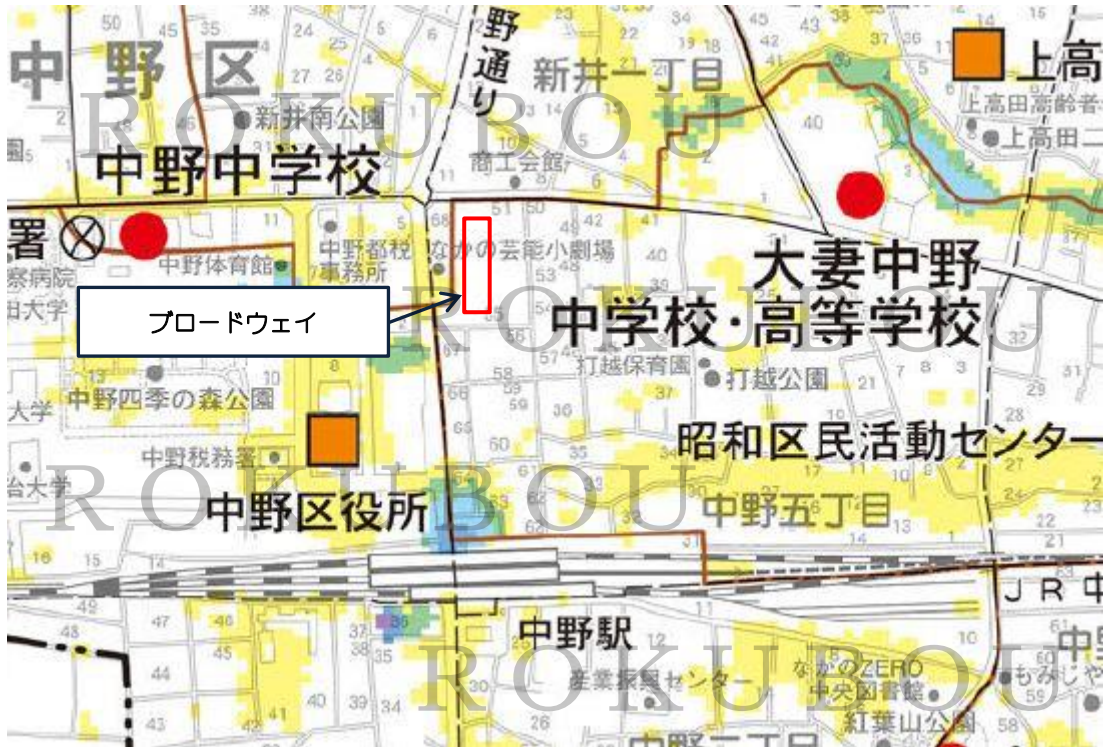




中野区洪水ハザードマップ

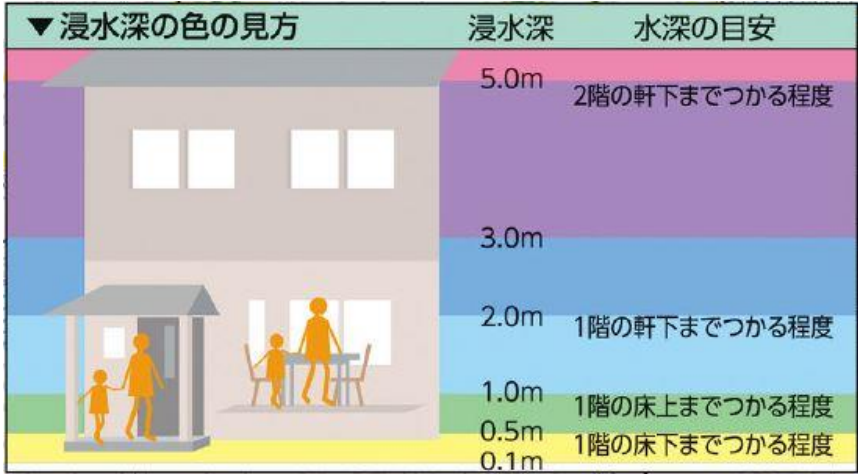
この地図は、神田川などが大雨によって洪水になった場合の浸水予想区域と、浸水深ならびに各地域の避難所を示したものです。

これまでの浸水予想区域図は、大雨を「平成12年9月に発生した東海豪雨」としていましたが、今回の浸水予想区域図（改定）では「想定し得る最大規模の降雨」に変更しています。

水害のおそれのある時には、区から避難勧告や避難指示が出されますので、すみやかに避難してください。

いざというときに備えて、あなたの家から避難所までの経路や避難所の名前を書き込んで見やすい場所にはっておきましょう。

- （1）対象とした降雨：想定最大規模降雨（時間最大雨量 153mm、総雨量 690mm）
- （2）この浸水予想区域図（改定）は、シミュレーションを用いて、想定し得る最大規模の雨が降った場合に、予測される浸水の状況を示したものです。対象とした地域における現時点（平成28年）での河川及び下水道の整備状況等を考慮しています。（作成：平成30年3月30日 都市型水害対策連絡会）
- （3）浸水の予想される区域及びその程度は、雨の降り方や土地の形態の変化及び河川、下水道の整備状況等により変化することがあります。



凡 例	
避難所	●
区役所・区民活動センター	■
土のうステーション	□
河川	—
水の深さが 5.0m～10.0m	■
水の深さが 3.0m～5.0m	■
水の深さが 2.0m～3.0m	■
水の深さが 1.0m～2.0m	■
水の深さが 0.5m～1.0m	■
水の深さが 0.1m～0.5m	■
河川が氾濫した場合の浸水区域	—
流域界	—
地域界	—
行政界	—
町界	—
丁目界	—
J R 線	—
私鉄	—
警察署	⊗
消防署・消防出張所	Ⓐ